

2010年度 千葉大学 前期 英語



- 問1 教育も，その本質と存在に対する根本的な課題に直面している。
- 問2 (memorization)
- 問3 もしそれが教育の理想の姿なら，大学はどのような姿になるであろうか。
- 問4 大人は大学を，成熟する過程であり，独立心を高め，責任感を身につける過程だと考えているが，学生は大学を，両親から逃れる過程だと考えている。
- 問5
- 問6 to create something
- 問7 internet
- 問8 (a) (b) (c) (d)



- 問1 (an analogue clock)
- 問2 支払いをする際に，自分が計算を間違えてしまうことを恐れているため。
- 問3 計算力障害は，学生が試験で良い成績を取る可能性を著しく減少させ，その結果，生涯賃金が一般の人よりずっと低くなってしまうということ。
- 問4 ひとまとまりの物とその数を表す数字のつながりを理解するのに苦労することと，足し算や引き算を行うのに何をしたらよいかを理解できないこと。
- 問5 実をたくさんつけた2本のリンゴの木を見て，実際に数えずに，どちらの木がよりたくさんの実をつけているのかを判断できる感覚。
- 問6 カーテンの後ろに入れた人形の数と，出てきた人形の数が違うときに，生後5か月の赤ん坊がその違いに気づき，それをより長く見つめるかどうかを確かめる実験。
- 問7 最初に彼らは，数字の「1」が何を意味するのかを学び，それから「2」を，と順に数字を学んでいき，ついに4歳ほどで，彼らは数を数えるといった数学的な概念を突然理解するのである。
- 問8 (a) (b) (c) (d)



- A. (1) the elevators (in their hotel) were broken [weren't working / were out of order / had broken down]
(2) began [started] to sing (happy songs)
(3) began [started] to tell sad stories
(4) go back to the car
(5) had not [hadn't] been on
- B. (1) (participation rates in five sports)
(2) (were the two most popular)
(3) (soccer had fewer participants than)
(4) (only sport that showed an increase)